

フラワーセンター【9月の花】

2023年度 9/9

※園内の植物の盗難が相次いでいます。
園内の植物は絶対にとらないでください。

いわき市フラワーセンターMAP

■案内板 ■温室 🚻トイレ 🏠あずまや



～展示温室内の花木～
 ・多肉植物室
 サボテン類、ハナキリン
 ・熱帯果樹室
 パパイア、バナナ、デュランタ
 ・熱帯花木室
 ハイビスカス、ブーゲンビリア
 ・鉢物展示室
 ゼラニウム
 ・熱帯樹林室
 コエビソウ、プルメリア
 ・冷室
 アスクレピアス

①ガウラ (ハクチョウソウ) イングリッシュガーデン



アカバナ科 多年草 原産：北アメリカ
 ガウラは伸ばした茎の先端に約1.5cmのとても小さな花を咲かせます。ガウラの花は白色が多く、花弁の枚数が4枚で、長い雄しべが目立ちます。これらの特徴から「ハクチョウソウ(白蝶草)」とも呼ばれています。

②コキア (風力発電下)



ヒユ科 一年草 原産：アジア
 夏になると茎に小花をびっしりと付けます。花には雄花と雌花があります。花びらはなく、淡緑色の萼があります。夏は爽やかなグリーン色の葉ですが、秋になると真っ赤に紅葉する姿が美しいです。

③ブルーサルビア フェアリーキーン (大花壇)



シソ科 多年草(一年草扱い) 原産：北米・中米
 白と青のコントラストが美しいバイカラー咲きです。灰白色を帯びた花茎とさわやかな花色の対照が美しく、清楚な花姿が人気です。花は普通のサルビアに比べてずっと小さく、密に花が咲きます。

④ベゴニア (大花壇他)



シュウカイドウ科 多年草(一年草扱い) 原産：熱帯、亜熱帯地域
 多年草で中には多肉質な木質になる茎をもつ品種もあります。なかでも四季咲きベゴニアはベゴニア・センパフローレンスともいい、ブラジル原産のほぼ周年開花する品種を掛け合わせられた園芸品種群です。花色は白・ピンク・赤などがありハート形の花弁が愛らしく人気があります。

⑤マーガレットコスモス (冷室前)



キク科 多年草 原産：南アフリカ
 マーガレットやユリオプスデージーに似た花を咲かせます。花が咲く時期が夏から冬に掛けてと、マーガレットやユリオプスデージーと違います。多年草で夏の暑さに強く、ある程度の耐寒性もあるので毎年花を咲かせることもできます。

⑥ランタナ (風力発電の西側花壇)



クマツヅラ科 常緑低木 原産：熱帯アメリカ・アフリカ
 7~11月の高温期に小さな花を多数集めて傘状に咲かせます。花の色が橙から赤というように変化していくので、「七変化」の別名があります。開花期間が長く、丈夫なので、鉢物としてよく流通するほか、花壇などにも利用されます。

⑦ミヤギノハギ・シロバナハギ (フラワーライフ館前駐車場付近・萩園)



マメ科 落葉低木 原産：日本
 日本に自生するハギの種類は十数種あり、白い花をつけるシラハギ、葉が円形のマルバハギが知られています。また、仙台市の宮城野から名づけられたミヤギノハギは古来より有名です。普通のハギより上品で優雅で、紅紫色の花をつけます。

⑧ムクゲ (イングリッシュガーデン、園内西側通路沿い他)



アオイ科 落葉広葉低木 原産：中国、インド
 ムクゲは韓国の国花です。乾燥にも強く、荒地にも耐えるので、庭木の他、道路路側帯などにもよく植栽されています。花は1日しか咲かない一日花ですが、花期は初夏から秋まで長く楽しめます。